

しかおい議会だより

第165号

議長新年あいさつ	P2
12月定例議会	P2
町政を問う・一般質問	P4
鹿追高校出前授業	P6
先進地事例を調査	P8
国保病院運営環境の事案	P3・10
議員塾はじめます	P11



「議会が出前授業を開催」

撮影者 鹿追高校写真部顧問

清水孝先生

※関連記事6ページ

■2025（令和7）年1月25日発行 ■発行者 北海道鹿追町議会
[E-mail] gikai@town.shikaoi.lg.jp [URL] <https://www.town.shikaoi.lg.jp/>



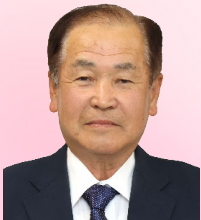
議会ホームページ



検索

2025年1月

新年のごあいさつ



鹿追町議会議長 上嶋 和志

新年明けましておめでとうございます。
皆さまにとりまして、2025年が健康で実り
多い一年となりますよう心からお祈り申し上
げます。

昨年も多くの方々のご支援とご協力により、
町政が円滑に運営されましたことに深く感謝
申し上げます。

本年も、鹿追町のさらなる発展と、住民の
皆さまが安心して暮らせる地域づくりに向け
て、議会一丸となり取り組んでまいります。

特に、人口減少や高齢化などの課題に対し、
住民一人一人の声を大切にしながら、持続可
能な地域社会の構築を目指してまいります。

また、新しいアイデアや取り組みを積極的
に取り入れ、皆さまと共に未来を切り開いて
いきたいと考えております。

本年もどうぞ、町議会へのご理解とご協力
を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまにとって幸多き一年となりますこと
を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつ
とさせていただきます。

12月定例議会

12月定例議会が12月6日から20日までの
15日間で開催された。
条例改正、補正予算、損害賠償他24件
を審議し、全て原案どおり可決した。
12日に、4人の議員が一般質問を行なっ
た。

一般会計予算

3億8534万円追加
総額88億2502万円

生活交通維持

○ 地方バス路線維持対策補助金
2353万円

補正予算

職員他給与等引き上げ

○ 給与 779万円

○ 職員手当等 1398万円

※一般会計合計額

人事院勧告に基づき、職員
の給与と議員・特別職・職員の
期末手当等を引き上げた。

地域医療確保

○ 帯広厚生病院運営費補助金
327万円

帯広厚生病院の不採算医療
部門（救命救急センター）に対
し補助する。

総額3億円を限度とし、そ
の内30%を管内18町村で均等割
及び実患者数により負担する。



拓殖バス鹿追営業所

子育て支援

○ 不妊治療費助成金 80万円

一般不妊治療・特定不妊治療
（生殖補助医療）及び治療に伴
う交通費に対し助成する。

○ 出産育児一時金 200万円

障がい者自立支援

○ 障がい者自立支援介護給付費
4994万円

障がいのある方へ、介護給付・
自立訓練・相談・補装具費等の
各種支援を行う。

中学校指導用教材

○ 教職員用指導書購入
367万円

鹿追及び瓜幕中学校で使用する
指導用教科書が改訂されるた
め、更新する。



現在の教科書

共同調理場電気機器

○ プレハブ冷凍庫一式購入費
177万円

共同調理場屋内設置用プレハ
ブ冷凍庫を購入する。

鹿追高校支援

○ 鹿追高校みらい留学コーディネ
ーター業務委託料（地域おこ
し協力隊） 260万円

鹿追高校で受け入れている
地域みらい留学のコーディネ
ーターを増員する。

シェアハウスに居住している
女子生徒のメンタルケア等も行
う。



地域みらい留学を進める鹿追高校

条例改正

○ トリムセンター設置条例

トリムセンターの浴室使用
料を、北海道公衆浴場入浴料の
統制額改正に伴い240円を
250円に、490円を500
円に引き上げる。
施行日は令和7年4月1日。

人事案件

○ 監査委員選任

畑久雄議選監査委員が、健康
上の理由により監査委員を退職
することに伴い、後任として清
水浩徳議員を選任した。
任期は令和7年1月1日から
令和9年4月30日まで。

主な質疑

特別職の給与減額根拠は

山口 優子 議員

Q・町立病院のパワハラ事案を
認め、町長と副町長の給料を減
額するが、病院長と町長を同じ
割合にする理由は。

再発防止策で、外部の相談窓
口及び（仮称）鹿追町国民健康
保険病院町民懇談会を設置する
が、外部相談窓口は役場の職員
や患者も対象になるのか。町民
懇談会の詳細は。

A・給与の減額は、職員は地方
公務員法の規定が適用され、理
由は。

事者の処分に基準はない。根拠
も考え方も違う。
外部相談窓口は町職員が対象
であり、患者等は含まれない。
懇談会組織は詳細を詰めてい
るところである。

公用車の事故処理に問題点

狩野 正雄 議員

Q・公用車が路外に逸脱して物
損事故を起こした。

職員が事故車両を引き上げ
たこのことであるが、各所への
通報や引き上げ処理に問題はな
かったか。

A・警察や相手方にすぐ連絡を
しており、引き上げ処理も問題
ないと判断している。

賛成討論

町長・副町長の給与を減額 特別職の給与条例改正に賛成

川染 洋 議員

本年2月、町民である患者から病院運
営環境の改善を求める陳情書が議会に提
出された。担当委員会で病院長ほか関係
者から聞き取り調査を行い「院長職の病
院経営に関するガバナンス能力が発揮さ
れていないことの反省を求め、任用権者
として何らかの処分を示す必要がある」
とする議会の結論を示した。

町長の今回の処分内容はそれに沿った
ものと理解できる。

町長自らの処分が今後、病院健全運営
のため、また、全職員に対し、職務遂行
にあたり大きな警鐘になることを期待し
て賛成討論とする。

※関連記事を10ページに掲載しています。



町政を問う。

12月12日、4人の議員が
一般質問を行なった。



まさを 正雄 議員

観光振興

Q 旧山田温泉等の
老朽化施設対策は

A 然別湖畔エリアの課題を
最優先する

(答弁) 喜井町長

旧山田温泉は、平成29年に町が所有権を引き継ぎ施設を管理している。老朽化により改修に多額の経費を要する事や人材確保等の課題もあり、事業を進められない状況である。

(質問) 鹿追町観光の中心エリアである然別湖周辺では、ホテル福原の休止や町へ譲渡された旧山田温泉、旧北電寮が老朽化して廃屋状態になっている。

この状態では美しい自然景観を期待して訪れる観光客のイメージダウンとなり、観光地としての魅力が損なわれている。そのため、観光価値を向上させる議論や行動が求められる。環境省の国立公園再生プロジェクト政策に応募して周辺整備を進め、景観と観光地としての魅力を向上させる考えは。

(質問) 持続可能な観光地域の魅力向上には、マスタープランが必要では。

(答弁) 喜井町長

観光施策は「第7期鹿追町総合計画」に登載し、観光事業の基本計画を策定している。



老朽化が進む旧山田温泉

Q 戦略的情報管理と
広報広聴の役割は

A 体制強化も含め検討したい

情報管理



かねこ たかのぶ 議員

(質問) 町が進める「子育て支援」「教育環境」「サポート」は他の自治体に劣っていないと認識するが、町内外の方々に効果的に伝わっていないのではないか。

(質問) 「戦略的情報管理」の脆弱さが伝わらない要因なのではないか。

(答弁) 喜井町長

「訪れてみたい、暮らしてみたい、住み続けたい町」として選ばれよう情報発信を行うことが重要である。SNSやアプリを活用することで、情報が行き渡りにくかった層や緊急時にも情報を届けることができる。

本年度、LINEの機能強化を進め、ホームページのデザインや機能、情報のわかり易さ、SNS連携、導入費等の調査・研究を行っている。

正確な情報を的確に分かりやすく伝えることが重要であり、「誰に、どの情報を、いつ伝えるか」等目的を明確にし、情報の質が疎かにならないよう外部人材の視点等も取り入れながら努めていく。

(質問) 効果的な情報発信を行うには、情報の取捨選択と優先順位をつける能力が不可欠である。情報は、個別に持っているとその力が弱くなるので、広報戦略部門を設置する、もしくは既存の組織の改編をし、その機能を持たせる考えは。

(答弁) 喜井町長

情報の集約をする場合、適切な人材を配置する体制づくりが必要となる。

内部で協議をし、情報発信のあり方を検討したい。



効果的な情報発信を

Q 町の土地取引の基準整備を

A 一定の基準を設定することはできない

土地取引



あおと としかず 議員

(質問) 瓜幕自然体験留学センターの改築が、瓜幕東2丁目の町有地と、民有地を取得して行われるが、この民有地には建造物や工作物が存在している。

改築を行う場所の候補地や当該土地に決定した経緯、理由は。土地の取得費は、通常の取引価格と比べると、どのような状況か。土地等購入にあたり、基準を示す要綱、取扱い基準等が整備されているか。なければ整備する考えは。

(答弁) 喜井町長

候補地は、既存施設と同程度の面積が確保でき、マイクログリッドに接続可能なエリアであること。また、小・中学校が徒歩圏内で安全に通学できること等の要件から選定した。土地取得費は、坪単価1万6000円である。近隣の土地は、坪単価1万2000円前後であるが、所有者から坪当たり2万円の額が提示された。土地基準額を1万2000円とし、差額を50%ずつ歩み寄った。



改築される
留学センター

土地取得に対する要綱は整備していない。売買交渉を含め、土地の条件等が個別に異なるため、一定の基準で決めることはできないと考える。

(質問)

土地取得は更地を基本とし、事業費を抑えるべきである。所有者が財産放棄した廃屋等を町が土地取得後に解体した。個人の財産を処分してもらえば、あれば、町民に不公平感が生まれるのでは。

(答弁) 喜井町長

町が取得した土地にある廃屋を解体した。個人の持ち物を町が解体したという指摘には当たらない。



やまぐち ゆうこ 議員

議員なり手不足

(質問)

無投票や定数に満たない町村議会が全国で年々増加している。鹿追町でも議員選挙は、2019年、2023年と2期連続無投票であり、選挙が行われないということは、住民の政治に対する関心の低下をさらに招き、地方自治の弱体化を招くとされている。

(答弁) 喜井町長 議会が役割を十分に果たすためには、多様な層の住民から選出された議員で構成される

Q 議員のなり手不足について
行政側での対策は

A まずは議会で議論を

ことが必要であり、民主的な合意形成のためにも議会の役割は重要である。

鹿追町では、政務活動費の支給や2019年に報酬額の増額改定を行なった。

(質問)

なり手不足の原因として、町民に議会の役割が十分に理解されていないこと、なり手に響かないやりがいや待遇、立候補に必要な資源の不足、落選時のリスク、女性や若者の立候補を阻害する環境などがある。ただ、目の選挙戦実現に固執した定数削減は、なり手不足の悪循環を生む。議会活動を充実さ

せるにも経費がかかるので町側の考え方抜きに進められないと思うが、定数や報酬、経費についての考えは。

(答弁) 喜井町長

議会で議論をしていただくことが先で、私の考えをここで申し上げるのは適切ではないと思う。今後、議会との対話は続けていきたい。

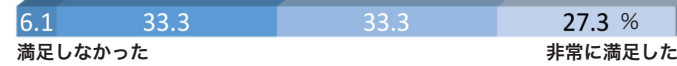


全国で議員のなり手不足が深刻化

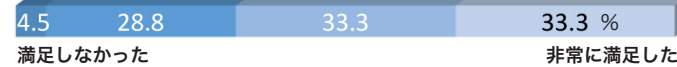


出前授業を終えて アンケート

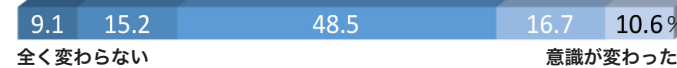
Q. 25日の授業（事務局）はどのくらい満足できましたか。



Q. 26日の授業（議員）はどのくらい満足できましたか。



Q. 今までの公共という科目について印象は変わりましたか。



◎ 高校1年生からの意見の一部を紹介します。

・私たちの生活が鹿追町の議会などと密接に関わっていることが実感できました。個人的にはとても面白く良い活動だったと思います。

・鹿追町議会について理解が深まった。今回学生が出した案についての考え、賛成か反対かなど、そういった事も聞きたいなと思いました。

・議員のことにについてと言われるとそこまで学びが深くなりませんでした。
話だけではなく何か実際に体験できることがあればいいかと思いました。

・お忙しい中授業をしていただきありがとうございました。とても貴重な時間でした。もっと公共という教科に興味を持たなくてはいけないなと思いました。ありがとうございました。



・普段あまり意識することのない議会の仕組みや役割について詳しく知ることができました。話を聞くだけでも、社会の仕組みや政治について新たな視点を得られたと思います。このような機会を通じて、より深く考えるきっかけが増えそうです。

・今回の議会で出た話題をしっかりと話し合うだけではなく、実行してほしい。例えば女性議員を増やすために SNS を活用するなど。

・議員さんからの話がなかなか自分で興味を持って調べようとしなかったものでとてもいい機会でした。

・実際世の中の人には政治に興味がない人がほとんどです。それに興味を持たせるような工夫をしない限り政治に参加してくれる人は減少していくと思いました。

・わかりやすかったが、議員の方が一方的に話すだけだと、内容が少ししか入ってこなかったもので、もう少し周りと話し合ったりする時間があつたらいいと思いました。

・3時間目の議員の人と交流するっていうのがこの議会出前授業の3時間のなかで一番楽しかったです。

・説明を聞くだけの時間が多かったので生徒も参加できるような授業を取り入れるといいと思う。

・鹿追の議会についてあまり知る機会がなかったのので、議会の仕組みやどんな役割をしているかを知ることができてよかったです。

・直接議員さんに意見だったり質問をすることができたのがよかった。



鹿追高校 出前授業

1年生

11月25日、26日、28日と鹿追町議会が鹿追高校に出向き、出前授業を行いました。

1年生の社会・公共の授業の一環で、25日は東原議会事務局長が、26日は安藤議会運営委員長、川染産業厚生常任委員長、山口総務文教常任委員長が担当し、2クラスに政治や議会について授業を行いました。

28日は10人の議員で、高校生のまとめの発表を聞きました。



25日 議会事務局長の授業（各教室）

25日は、東原議会事務局長が鹿追町議会の概要や仕組みについて授業を行いました。

条例等の制定に係るプロセス、委員会や議会開催、一般質問等について説明し、質疑応答を行いました。

生徒からは「官僚が一般質問の答弁書を書く場合、官僚主導にならないか」等の質問がありました。

26日は、安藤議員、川染議員、山口議員が鹿追町議会の現状と課題、議員のやりがい、議会のない日の議員活動等について授業を行いました。

「町議会議員選挙が2期連続無投票」「女性や若い議員が少ない」「議会への関心が低い」等、町議会が抱える課題等を述べました。



26日 議員の授業（視聴覚室）



28日 生徒からの提案（視聴覚室）

28日は、生徒がグループに分かれ、2日間で受けた授業に対する提案をグループ内で発表しました。町議会をより良くするために「若者が議会に関心を持ち、住民全体が参加しやすい環境を作る」「政治と実生活がどのように結びついているのか具体的に伝える」等、活発な意見が出されました。





音更町役場

十勝川温泉の温泉街中心部では廃虚化したホテルが存在していたため、地区の再生に向け官民が一体となった十勝川温泉観光振興協議会を組織し、賑わいと活力ある温泉市街地の形成に向け協議検討、事業実施に向け取り組んだ。国の事業により、平成25年度から平成29年度には広場、道路等の生活基盤施設整備や廃虚ホテル解体撤去、水着着用温浴施設建設等、令和4年度から令和5年度にはホテルの改修や老朽化した旧館の解体等を行なった。多目的ホール・水着用温浴施設が完成し、観光入込客数や宿泊者が増加傾向となり、事業の効果が大きく表れてきている。

産業厚生常任委員会 十勝川温泉地域再生事業 音更町

就農者研修牧場は、平成3年に浜中町と浜中町農協によって設立された新規就農者を育成するトレーニング施設である。酪農は近代化、規模拡大が進む一方、後継者不足

就農者研修牧場 浜中町



弟子屈町役場

川湯温泉は平成28年、環境省の「国立公園満喫プロジェクト」に指定され、廃屋状態になっていたホテル等の施設が撤去された。その跡地には環境省が宿泊施設を誘致するため事業者の公募を行い、星野リゾートの進出が決定した。現在は、環境省の支援により20年後を見据えたまちづくりマスタープランの策定を進めている。

加湯温泉再生事業 弟子屈町

○

○



東川町共生プラザそらいる
健康づくりルームや子どもの遊び場等多様な設備がそろった交流施設

東川町の子育て支援は、育児の休養日を設けるための「育児パスポート」や、仲間づくり「子育てcafeクーポン」、「昼食宅配サービス利用券」、「子育てBOX」や「君の椅子」事業等、出産と育児に対する施策をきめ細やかに進めている。移住定住促進では、東京圏から移住し、新規就業・起業した人を対象に、移住支援金を交付している。また、東川町民で保育士や介護福祉士を目指す方の授業料を全額免除する等の育成支援も行っている。

総務文教常任委員会 子育て支援・移住定住 東川町

空き家対策・廃校活用事業。 未来につなげる「住まいの輪」 促進事業 東神楽町



東神楽町複合施設「はなのわ」
施設は円形で役場・文化ホール・診療所・薬局・バスセンター等が集約されている

東神楽町の主な空き家対策は、宅建協会旭川支部のウェブページに掲載して住宅を売買した場合、町商工会商品券を贈呈する等の事業を行なっている。廃校活用事業では、令和3年3月に廃校になった忠栄小学校を、民営による地方創生型複合施設「東神楽大学」として開校し、活用している。未来につなげる「住まいの輪」促進事業では、既存住宅を良質な住宅ストックにすることで、今後想定される空き家対策や移住希望者への対応を図るとし、各種補助を行なっている。

廃校活用 東神楽大学



東神楽大学
旧教室を利用したカフェ

東神楽大学は、令和3年3月に閉校した忠栄小学校を活用して開校した完全民営による地方創生型複合施設である。運営会社は、旧学校施設等利活用公募型プロポーザルにより決定し、令和4年12月に開校した。元学校の特性を生かし、施設のレンタル活用、キャンプ場、ゲストハウス等、様々な事業展開を図っている。また、地元で生産された農産物等の販売促進も行なっている。町と賃貸契約を結び、賃貸料は年間120万円、期間は10年で、施設の修繕は町が行う条件で運営している。

高校支援と財源 上士幌町



上士幌町役場

北海道上士幌高校の生徒数は1学年57人、2学年56人、3学年50人である。上士幌町から上士幌高校への支援は、上士幌高校振興会を通じて行い、令和5年度の補助金は5500万円、財源は一般財源である。入学・通学・部活動・進路活動・地域活動を広く支援しており、今後、道外からの入学受け入れ（地域みらい留学）を始め、教職員住宅を活用したシェアハウスも整備する。在校生もパンフレットづくりや地域の活動に積極的に参加しており、地元高校の存在意義を周知する活動をしている。



浜中町就農者研修牧場 新規就農者を育成するトレーニング施設

等で農家戸数が減少しており、また、農村集落の地域コミュニティを維持する担い手確保と育成が課題である。これらを解決するため、関係機関・団体が「新規就農者を総合的にバックアップする支援システム」として発足した。酪農新規就農者の募集は農協が行い、研修者は年間2〜3組である。現在までの新規就農者は約50組であるが、半数は研修牧場卒業者である。浜中町の離農件数は、令和6年は1戸で、年内の就農者は3〜4組を予想しており、新規就農者が必要とする「土地」は、農協が貸し付ける。就農者研修牧場の設立は浜中町と浜中町農協の両者で行なったが、平成16年に有限会社として独立した。



神戸物産バイオマス発電所
主に間伐材を燃料として使用

地域資源循環型エネルギーの安定的活用。企業誘致の実例
白糠町神戸物産バイオマス発電所
業務スーパー事業を行う神戸物産が平成30年8月、環境配慮を推進する発電事業の一環として、白糠町に建設していたバイオマス発電所を稼働させた。投資総額は約40億円で、出力は6250キロワット、投資回収期間は、約15年を想定している。発電した電力を北海道電力に供給し、当初の売電収入は年13億円を見込んでいた。供給資源は町内ほか道東部70キロメートル範囲の未利用間伐材を集めている。



札幌市民交流プラザ
3階まで吹き抜けで開放感のある建物

文化・芸術。図書館の複合施設の実態
札幌市民交流プラザ
札幌市民プラザは、国内外の舞台芸術や様々な公演が鑑賞できる「札幌文化芸術劇場ヒタル」、市民の文化芸術を支援する「札幌文化芸術交流センタースカイツ」、都心に集う人々の仕事や暮らしに役立つ情報を提供する「札幌図書・情報館」からなる9階建ての複合施設である。図書館では、図書がコンパクトに陳列されており、図書の貸し出しは行わず、併設したカフェや休憩スペースで読書を楽しむスタイルとなっている。

議会運営委員会



議員塾はじめます

普段あまり知ることのない議会の活動を、現職議員が分かりやすく説明します。
議会に関心がある方、地域のために活躍したい方、議員のやりがい等が知りたい方、この機会にぜひ参加してみませんか？

開塾式 日時：令和7年2月20日（木）午前10時00分
場所：鹿追町役場3階 委員会室

開催時期 令和7年3月・9月

内容（第1回 令和7年3月定例議会）



内 容		日 時	場 所
議会の概要・議会の取組・議員活動		2月21日（金）・25日（火） 午前・午後・夜間	委員会室
傍 聴	総務文教常任委員会	2月26日（水） 9：30	委員会室
	産業厚生常任委員会	2月27日（木） 9：30	委員会室
	議会運営委員会	2月28日（金） 14：00	委員会室
	定例議会 一般質問	3月13日（木） 10：00	議 場
	*予算審査特別委員会	3月17日（月） 9：30	議 場
まとめ・閉塾式		3月19日（水） 時間未定	委員会室

- 要 領**
- ・上記日時は第1回、令和7年3月定例議会の予定です。変更になる場合がありますのでご了承ください。
 - ・詳細は決定次第申込者にご連絡します。
 - ・参加は1回のみでも構いません。
 - ・第2回以降同じ内容で実施予定です。*3月は予算、9月は決算審査特別委員会となります。

申し込み 氏名（ふりがな）・住所・生年月日・電話番号・メールアドレスを明記のうえ、下記のいずれかからお申し込みください。

（鹿追町議会事務局）

- ・TEL：0156-66-4039 ・FAX：0156-66-4041
- ・メール：gikai@town.shikaoi.lg.jp
- ・右記 QR コード



締め切り 令和7年2月10日（月）（第2回以降は別途お知らせします）

・お申し込みされた方にこちらからご連絡します。連絡がない場合は、お手数ですがお電話にてご連絡ください。



北海道自治労会館で
自治講座を受講

地方自治法改正による影響
北海道地方自治研究所主催
2024自治講座
九州大学大学院教授 嶋田 曉文氏が、「地方自治の現在と自治体に求めること」2024「地方自治法改正の検討を中心に」と題し、各研究者の見解を紹介しながら講義した。
地方自治が国により支配される懸念があると批判的な意見が多く、また、指示権と並行して改正された指定地域共同活動団体制度について「目の先の交付金や補助金は財源の少ない地方自治体には魅力であるが、安易に乗ってそのための計画を作るべきではない。地方自治体の原点に戻り、地方から国を動かす働きかけが重要である」と述べた。

国民健康保険病院運営環境の改善を求める事案

令和6年2月、町民有志の方から議会に対し「鹿追町立病院運営環境の改善を求める陳情書」が提出されました。これを受け、議会では産業厚生常任委員会で関係者に事実確認を行い、6月に「町長は雇用管理上何らかの措置を講ずる義務を果たすべき」とする議会見解を提出しました。

また、病院職員複数名から鹿追町公平委員会に対し「措置要求書」が提出され、公平委員会から町長へ勧告書が提出されました。

これらを加味し、院長に対し給与を3か月10%減額とする懲戒処分が行われました。

さらに、町長も給与を3か月10%、副町長は同5%それぞれ減額するとしました。

定例会最終日に町長は「我々の給与減額は、町の理事者、そして病院設置者としての責任の所在を明らかにするもの。病院の信頼回復、職場環境の改善に取り組む」と述べました。



国民健康保険病院の信頼回復を

まちなか会議 議員とカフェでひとことを開催します

まちや議会に関する疑問や意見、ちょっと気になる話題等気軽にお話しませんか？

令和7年2月25日（火）午前11時00分

安藤 幹夫 議員と川染 洋 議員が
平成館 でお待ちしております！
（予約は不要です）

議員辞職許可

畑久雄議員から令和6年12月23日、健康上の理由により辞職願いが提出されました。

畑議員は、議選監査委員に選任されているため、監査委員の任期に合わせ、12月31日付で議長から辞職が許可されました。





上幌内小学校閉校

109年ありがとう

2025年3月末で閉校する上幌内小学校の閉校記念協賛会会長 菊池輝夫さんにお話を伺いました。

上幌内小学校は、児童数が少ないことから個性的な授業をやっており、コンピュータの実験校の指定を受ける等先進的な学校でした。

さらに、羊を飼った「生き物教育」や「性教育」「盲学校」「JICAとの交流」も行う等活発な授業が行われ、子どもたちはいい体験ができたと思います。



11月9日閉校記念学習発表会



6月8日閉校記念大運動会

本年3月で卒業者は1200人を超えます。

個人的には学校を残したいと思いますが、時代の流れもあり、子どもたちの未来を考え、地域みんなで閉校という苦渋の判断をしました。

これから式典などの大きな行事がありますが、109年頑張ってきた学校に敬意を込めて最後を締めくくってあげたいと思います。

(取材・インタビュー 黒井敦志)



鹿追中学校3学年 総合的な学習 発表会

令和6年11月21日に、鹿追中学校にて総合的な学習(コミュニティ・プロジェクト)の発表会が開催されました。

当日は、この学習に協力した方々や町議会議員も参加し、生徒の発表に耳を傾けました。



鹿追中学校3年生による学習活動の発表



生徒たちが考えた鹿追町を良くするためのプロジェクトの成功したこと、失敗したことを交えてiPadを使い分りやすく発表しました。

その後に下級生、参加している方に意見を求め、感想やアドバイスを受けました。

3年生から下級生に見せ伝えることで、年々レベルの高い学習になっていることを感じ、来年の発表会が楽しみになりました。

(取材 金子孝伸)

編集後記

農協女性部の研修で「DO はぐ」という避難所運営ゲームをしました。自分たちは避難所運営委員として、避難所である小学校に避難してくる人たちにどの部屋に入ってもらうか、仮設トイレや物資の設置場所などを話し合います。勝ち負けや正解はありません。幼児、妊婦、発熱者、高齢者、ペット連れ、外国人などが次々にやってきて、大変です。架空の設定なのに、頭を使って疲れます。グループで話し合うのですが、意見はまとまりません。ゲームですらこうなのですから、実際の現場は過酷でしょう。意見がまとまらないときどうするのか、ということも考えなくてはなりません。

皆さんも機会があればぜひやってみてください。おすすめです。

議会広報部会 副部長 山口 優子

議会広報広聴常任委員会 広報部会

部長 佐々木康人
副部長 山口 優子
部員 青砥 敏一
金子 孝伸
黒井 敦志